

もも通信

2025年9月 vol. 7

ももでは、だれもが分の未来に希望を持つことができる社会を目指して、居場所・教育・暮らし・相談の4つの事業に取り組んでいます。

まなびやももへの想い



MAI



私は解離の症状の健忘やECTの副作用で今までの記憶を思い出しにくくなったり、最近のことも覚えることが難しくなっています。ですが、まなびやももに出会い、えりこさん、たかひろさん、ももに来た人たちに出会い、私を笑顔にしてくれたことは、いつも心の中にあります。

今私は精神科の慢性期病棟で治療中です。スマホを使用できる時間が限られていますが、いつもインスタを最初に開き、まなびやももの投稿がアップされているかを確認します。ももに集まり、楽しそうにしている写真を見て、ここでの治療を頑張り、退院したら絶対ももに行くぞ！！と思っています。

まなびやももで出会った友達もたくさんいて、時々連絡を取ることもあります。ももにいる友達は本当に優しくあたたかく私を応援し共に生きています。しんどい時、苦しい時、なみだがでてくる時もあると思います。でも、そんなみんなに伝えたいのは「あなたを大事に想い、一緒にそれぞれのペースですすめるようサポートしてくれる仲間がいるよ」ってことです。

もも祭りをしたり、花火をしたり、居場所で卓球をしたり、休んだり、お話したり、ももに会えたことが私の人生をすくってくれました。まなびやももへの想いや感謝の気持ちはノートが何ページあっても足りないくらい。私は書くことが好きなので、これからもたくさん書いて伝えようと思います。

みんな、会ってくれて、生きててくれて本当にありがとうございます。まなびやももが大好きです。また会いましょう。ゆっくりゆっくり休んでね。